

プレスリリース

2021年2月25日

ブルームバーグ・エル・ピー

ブルームバーグ、環境省主催 ESG ファイナンス・アワード・ジャパンにて金賞を受賞



バーチャル授賞式にて、小泉進次郎環境大臣(右)、ブルームバーグ日本支社会長石橋邦裕(左上)、および金賞受賞企業代表者たち

【東京ー2021年2月25日】ブルームバーグは、[第2回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパン](#) (主催:環境省)の金融サービス部門にて金賞を受賞したことを発表しました。当アワードは、ESG金融やグリーンプロジェクトに積極的に取り組み、環境や社会に優れたインパクトを与えた投資家や金融機関、また環境要素を経営戦略に取り組み企業価値を生み出している企業に送られるものです。受賞理由として、投資家が参照できる標準化されたデータ不足という ESG 投資における課題解決への貢献、および市場の透明性向上への貢献などがあげられています。

ブルームバーグは、企業の持続可能性における情報開示の推奨と支援を行っており、ESG 関連のデータプロバイダーとして定評があります。データ提供開始は 10 年以上にさかのぼり、データ利用企業は実に 102 カ国以上、11,700 社を超えています。中でも特徴的なのは、ブルームバーグ独自の[男女平等指数\(GEI\)](#)と 2020 年に提供を開始した[ブルームバーグ独自の ESG スコア](#)です。また、ブルームバーグ創設者であるマイケル・ブルームバーグは、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)、および気候変動ファイナンス・リーダーシップ・イニシアチブ(CFLI)の議長を務めています。

ブルームバーグの在日代表であるノーマン・トゥエイボームは次のように述べています。「昨年の銅賞受賞に引き続き、今年は名誉ある金賞を受賞したことを大変うれしく思います。投資家の皆様が社会にプラスの影響を与える体制が築けるように、近年、弊社は ESG 関連ソリューション開発により一層力を入れてきました。今回の受賞は、この努力が認められたのだと受け止めています。特に日本は TCFD 賛同企業数が世界一であるように、ESG が非常に重要視されています。今後も、ESG のデータ開示が世界的に促進され金融業界が変革し続ける後押しを弊社が担えるよう、切磋琢磨していくことを誓います」

また、一企業としての持続可能性も高める為、2021 年 2 月 3 日には 2025 年までに二酸化炭素排出量のネットゼロ(実質ゼロ)の達成を目指すことも[表明](#)しました。

ブルームバーグの ESG 関連サービスについては、[こちら](#)をご参照ください。

ブルームバーグについて

ブルームバーグは、世界のビジネス・金融情報およびグローバルニュースを提供する情報サービス企業です。情報・人・アイデアをダイナミックなネットワークでつなぎ、有力な意思決定権者にビジネスの勝敗を左右する強力な情報ツールを提供します。ブルームバーグの最大の強みは、迅速かつ正確なデータ、ニュース、分析機能を革新的な技術を用いて提供していることで、これがブルームバーグ端末の中核を成しています。ブルームバーグのエンタープライズ・ソリューションは、この中核となる情報・技術の上に構築されており、組織全体におけるデータや情報へのアクセスから統合、配信、管理まで、より効率的かつ効果的な業務遂行を支援します。詳細は、[こちら](#)にアクセスするか、[デモをリクエスト](#)してください。